

新型コロナワクチン集団接種方式を変更 高齢者接種終了に伴い接種をさらに効率化

・市では、新型コロナワクチン集団接種において、医師が待機する被接種者を回るいわゆる方法を採用してきました。転倒リスクなどの大きい高齢者の接種終了に伴い、接種のさらなる効率化や問診内容等プライバシーへの配慮の点から被接種者が医師のいる接種室へ入り接種を受け、接種後別の待機場所で経過観察を行う方式に変更します。

【目的】 ワクチン接種をより速やかで効率的な方式に変更し、時間当たりの接種者数を増やす。

※想定される接種人数これまでの1時間当たり約60人から1時間当たり約70人へと増加を見込む。

【変更点】

◆これまでの方式…高齢者の転倒リスクを軽減し、安全に接種を行うため接種会場で待機している被接種者を医師が回って接種。その場で経過観察を行う。

◆今後の方式…待機場所から医師のいる接種室へ移動し接種を受け、別の待機場所へ移動し、経過観察を行う。

(年齢層が下がり、転倒などのリスクが低下したことから、より効率的な方法として実施。同時に、遮蔽された接種室で問診を行うためプライバシーへの配慮を強化。また、接種の様子が見えないことで、迷走神経反射など緊張からくる諸症状の緩和を期待)。

【日時】

8月23日(月)の集団接種から。



◀▲新しい接種方式(左、イメージ)と舞鶴方式(右、2月12日模擬訓練より)

【お問い合わせ先】

新型コロナワクチン接種推進課：☎0773-68-9225 (平日9時~17時)